



## 2012 FIA 世界ツーリングカー選手権シリーズ日本ラウンド WTCC KENWOOD Race of Japan

# 10/20 予選 SAT. 21 決勝 SUN.

会場：鈴鹿サーキット国際レーシングコース(東コース 2.243km)

同日開催：スーパー耐久シリーズ2012 第5戦(フルコース 5.807km)



### あの興奮が帰ってくる！格闘技レースWTCC、スーパー耐久一挙開催！！

昨年鈴鹿サーキットで初めて開催され、その激しいバトルで多くのファンを魅了した世界ツーリングカー選手権(WTCC)。参戦車種も増えその戦いはさらに激しさを増して再び鈴鹿に帰ってきた。そしてメルセデス、GT-R、BMWによるGT3クラスの戦いが一気に激しさを増したスーパー耐久。魅力あふれる2つのシリーズが同時開催される。



2011年WTCCスタートシーン



2011年スーパー耐久スタートシーン

## WTCC

### Hondaシビックが鈴鹿でデビュー！ シボレー、BMW、セアトに加えフォードも参戦



Honda シビック

ホームコースともいえる鈴鹿サーキット。  
どんな戦いを見せてくれるか注目したい。

日本でもおなじみのシボレー(クルーズ)、BMW(320TC)に加え、スペインのセアト(レオン)、さらにプライベートチームからの参戦ではあるが、今季はフォード(フォーカス)が加わり多彩な車種が争っているWTCCだが、この鈴鹿からさらに新しい車種が加わるようになった。Hondaが新型シビック(5ドア EUモデル)で初参戦するのだ。これまでプライベートチームがHondaアコードで参戦したことはあったが、日本のメーカーが本格的に挑むのはこれが初めて。数々のレースシーンで活躍してきたシビック、しかも



シボレー



BMW



セアト



2011年のスタート直後のバトル

## 徹底したイコールコンディションが生む超接近戦！ 東コース全域がパッシングポイントだ！！

世界ツーリングカー選手権(WTCC)が日本で開催されるようになって今年で5年、鈴鹿サーキットが舞台になって2年目となる。この間WTCCの知名度は飛躍的に高まり、今ではファンならずとも見逃せないレースのひとつとなっている。最大の特徴は激しいバトルだ。絶えず超接近戦が繰り広げられて接触寸前、時に接触してしまうこともあるが、互いがそれを承知の上で戦っており、「格闘技レース」とも呼ばれているほどだ。

全車が1600ccターボエンジンを搭載し最大回転数は8500rpmに統一。タイヤはヨコハマタイヤのエコレーシングタイヤによるワンメイクなど、イコールコンディションが保たれており、これが大接戦を呼ぶことになるのだ。今年も1周約2.2kmの東コースが舞台となるが、これも激戦に拍車をかける。第1コーナーはもちろん、S字コーナーでのサイドバイサイドのバトル、さらに最終コーナーもバトルゾーンになる。どのポイントも不用意にインを開ければ、たちどころに後続車両の餌食となるはずだ。



スタンドを埋め尽くすファンの前で見せる接触寸前のバトル

## 少しでも隙を見れば、たちどころに餌食に！

### トム・コロネル、ガブリエル・タルクイーニら実力派ドライバー勢ぞろい



コロネル



タルクイーニ

レース距離は50km以上60km以下と定められており、30分前後で決着がつき、それが2レース行われる。第1レースでクラッシュしてダメージを負ったら第2レースはリタイア……というのが通常のレースだが、WTCCは短いインターバルで修復してしまうのが当たり前。大クラッシュのマシンが第2レースをスタートした途端猛然とスパート。そんなシーンもWTCCの魅力のひとつだ。

出場するドライバーも実力派がずらり。シボレーは昨年も大活躍したアラン・メニュー、3度の世界チャンピオンであるイヴァン・ミュラー、そしてロブ・ハフ。BMWは昨年優勝を飾ったトム・コロネルに注目。コロネルはかつてフォーミュラ・ニッポンに参戦しており、日本のファンも多い。そしてF1経験もある大ベテラン、ガブリエル・タルクイーニがセアトでいぶし銀の走りを披露してくれる。不用意にインを開ければ、たちどころに後続車両の餌食となる。ベテラン勢ならではの争いが展開されるはずだ。



メニュー



ミュラー

## スーパー耐久

### 1時間×2レースで開催のスーパー耐久。 スプリントの要素が加わった新しいレース展開に注目！

同時開催となるスーパー耐久は変則スケジュールで開催される。通常は3時間、もしくは4時間で争われるが、1時間×2レースで争われることとなった。各レース給油は禁止されるものの、ドライバー交代の義務づけは通常どおり。ただし、タイヤ交換は義務づけられていないため、無交換作戦に出るチームもあるはずだ。耐久と言いつつ、スプリント色の強いレースとなる可能性もある。通常とは違ったペース配分が必要とされるため、極めて混迷度の高い戦いになりそうだ。

### 王者メルセデスにBMW、GT-Rが挑むGT3クラス ST-1クラスもポルシェ、BMW、Zの三つ巴に戦い



GT3 メルセデス



GT3 BMW



GT3 GT-R

スーパー耐久は6クラスに分けられ、それぞれのクラス優勝を争う。その中で総合優勝を争うメインクラスがGT3。メルセデスSLS AMG GT3に、BMW Z4 GT3、そしてニッサンGT-R NISMO GT3の3車種が競い合っており、ドライバーも豪華メンバーだ。メル

セデスのPETRONAS SYNTIUM TEAMはアジアの若手ドライバーに加え谷口信輝、柳田真孝、片岡龍也が、GT-Rは藤井誠暢が参戦する。シリーズ前半はメルセデスが猛威をふるったが、セットアップが進んだ後半はライバル車の逆襲も期待されている。鈴鹿でどんな戦いが展開されるのか！？ まさに注目の1戦だ。

3500cc以上の車両によるST-1クラスは、少数精鋭ながらBMW Z4Mクーペ、ポルシェ911GT3、そして復活したニッサン・フェアレディZ 380RS-Cによる、三つ巴の戦いが展開されている。



ST-1 BMW



ST-1 ポルシェ



ST-1 フェアレディZ

### ランサー軍団にインプレッサが挑むST-2クラス ST-4クラスはHondaの牙城にアルファロメオ、ロードスターが挑む！

2001cc以上3500cc以下の四輪駆動車によって争われるST-2クラスは、新旧の三菱ランサーエボリューションが大半を占めるものの、スバル・インプレッサも一戦ごと速さを増しており、逆襲への期待が高まっている。

ST-2クラスと同じ排気量域ながら、二輪駆動車によって争われるST-3クラスはニッサン・フェアレディZ34、マツダRX-7、HondaNSX、BMW M3、さらにレクサスGS350、IS350と、実に多彩な車種が参戦して接戦を繰り広げている。

1501cc以上2000cc以下の車両を用いるST-4クラスは、これまでインテグラ、S2000、シビックといったHonda車の独占状態だったが、ついに扉はこじ開けられた。昨シーズン、アルファロメオ147GTA、マツダ・ロードスターが参戦し、今年も鈴鹿を含むシーズン後半戦への参戦が期待される。またトヨタ86、スバルBRZにも参戦の噂もあり、鈴鹿サーキットがデビューの地となる可能性も出てきた。

また3シーズン目を迎えた1500cc以下の車両が対象となるST-5クラスは、トヨタ・ヴィッツに加え昨年からHondaフィット、そして今年はマツダ・デミオも参戦し、三つ巴の争いが展開されている。



ST-2 ランエボ



ST-2 インプレッサ



ST-3 フェアレディZ



ST-4 インテグラ



ST-5 ヴィッツ

## 7月7日(土) チケット発売開始!

**V2、V1、A、Bがエリア席に! B席前には、場内ビジョンを設置!**  
**前売観戦券はゆうえんちモトピアパスポート(土曜日・日曜日いずれか1日)付き!**  
**ご家族みんなでお得に観戦! 「ファミ得チケット」**  
**お友達を誘って観戦しよう! グループチケットで最大20%オフ!**

[価格はすべて税込]

### ■前売券

観戦券(2日間有効)※10月19日(金)も入場可		
大人	中・高校生	
ゆうえんちモトピアパスポート1日付	入場のみ	
<b>5,000円</b>	<b>1,600円</b>	

グループチケット(2日間有効)※10月19日(金)も入場可		
ゆうえんちモトピアパスポート1日付		
3名	4名	5名
<b>13,500円</b>	<b>17,000円</b>	<b>20,000円</b>

エリア券(日曜日のみ有効)※別途観戦券が必要です	
V2・V1・A・Bエリア(大人)	
<b>1,000円</b>	

※高校生以下の方はV2・V1・A・Bエリアへ無料でご入場いただけます。

### ファミリーでお得に観戦! ファミ得チケット(MOBILITY STATIONのみで限定販売!)

ファミ得チケット(2日間有効) ※10月19日(金)も入場可	観戦券セット	エリア券セット V2・V1・A・Bエリア(大人) (エリア券は日曜日のみ有効)
	ゆうえんちモトピアパスポート1日付	
大人2人+子ども1人(3歳~高校生)	<b>11,400円</b>	<b>13,000円</b>
大人2人+子ども2人(3歳~高校生)	<b>13,600円</b>	<b>15,200円</b>

### ■サポーターズチケット

サポーターズチケットの設定を予定しています。詳細は後日ホームページでご案内いたします。

### ■当日券

	観戦券		V2・V1・A・Bエリア券
	大人	中・高校生	※別途観戦券が必要です
10月20日(土)予選日	<b>ゆうえんち入園料(1,600円)</b>		—
10月21日(日)決勝日	<b>6,000円</b>	<b>1,600円</b>	<b>1,500円</b>

※ファミ得チケットはMOBILITY STATIONのみの限定販売となります。

※3歳~高校生以下の方の当日券はゆうえんち入園料となります。中高校生/1,600円・小学生/800円・3歳~未就学児/600円

※観戦券(一部券種を除く)にセットされているパスポート(レース開催日いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モトピアパスポート」となります。

※エリア券は決勝日のみ有効です。

※高校生以下の方はV2・V1・A・Bエリアへ無料でご入場いただけます。

※V2・V1・A・Bエリアに席番の指定はありません。

※自由席、エリア席の一部には、団体専用席、メーカー・チーム応援専用席、シーズンシートがあらかじめ区画されている場合がありますのでご了承ください。

※前売エリア券完売の場合、当日エリア券は販売いたしません。お早めにお求めください。

## ■パドックパス(2日間有効・別途観戦券必要)

[価格はすべて税込]

有名選手に会えるかも!?ピット裏のパドックライフを楽しもう!

土曜日、日曜日のピットウォークに参加でき、さらには第1コーナー、第2コーナー、S字、東コースショートカットイン側に設けられた激感エリアにも入場できる!

<b>パドックパス</b> ＜大人(中学生以上)＞	<b>パドックパスJr</b> ＜子ども(3歳～小学生)＞
<b>10,000円</b>	<b>1,500円</b>

※パドックパスのご購入には観戦券が別途必要です。

※ホスピタリティラウンジ(ピットビル2階)およびホスピタリティテラス(ピットビル3階)にはご入場いただけません。

※V2・V1・A・Bエリアにはご入場いただけません。

※前売りパドックパス完売の場合、当日パドックパスは販売いたしません。



第2コーナー激感エリアの様子

### ★ご入場エリア

・パドック ・ピットウォーク ・激感エリア

### ★特典

鈴鹿サーキットロゴ入りストラップがセットになった特製プラスチックパドックパスを限定販売します。

●パドックパスのカードフェイスは、公式ポスターをイメージしたデザイン。

●鈴鹿サーキットオリジナルストラップ(非売品)つき。

●パドックパスにはシリアルナンバーがついています。

※前売りにてご購入の方には、必ず特製カード型パドックパスをお渡します。

※パドックパスJrは特製カード型パドックパスではありません。

## ■ピットウォーク券

レーシングマシンをもっと間近でみたい!マシンやドライバーを撮影したい!お昼のインターバルに実施するピットウォークにぜひご参加ください。小学生以下のお子様は無料でご参加いただけます。

	ピットウォーク券 別途観戦券必要	
	大人(中学生以上)	子ども
10月20日(土)予選日	<b>2,000円</b>	<b>無料</b>
10月21日(日)決勝日	<b>2,000円</b>	



※写真はイメージです

※ピットウォーク時に、脚立のお持込はご遠慮ください。

## ■～プライベートな空間でレース観戦～ パノラマルーム ※別途観戦券が必要です

パノラマルームはグランドスタンド最上段のプライベート空間。冷暖房完備の個室で、周囲を気にせずゆったりとご観戦いただけます。サーキットビジョンを見ながらの観戦やコースを回る観戦のベースキャンプにも、またお子様連れのご家族にもおすすめです。

<b>パノラマルーム(1室料金)</b> 4名様(プラスお子様2名様)まで利用可 <b>30,000円</b>
---

★ご観戦エリア パノラマルーム(グランドスタンド最上段のプライベート空間)

★設備内容 ●モニター×1台(26インチ液晶) ※レース映像のみ受信

●テーブル×1台 ・イス×6脚 ●冷暖房完備 ●居室面積9.9㎡(全室禁煙)

★特典 ピットウォーク券付き





## ■VIPスイート・プレミアム<大人・子ども(3歳以上)共通>

(2日間有効/観戦券、V2・V1・A・Bエリア入場券込)

ゆったり観戦できる屋内と迫力を堪能できる屋根付き屋外スペースが用意されています。

### VIPスイート・プレミアム

ゆうえんちモートピアパスポート付

34,000円

#### ご観戦エリア

- ・VIPスイート(4階・5階) ※全席指定席
- ・VIPテラス(3階) ※自由席
- ・ホスピタリティラウンジ(ピットビル2階)
- ・ホスピタリティテラス(ピットビル3階)

#### スペシャルランチBOXが50周年記念メニューでリニューアル登場!!

※決勝日 10月21日(日)のみ

三重県産にこだわり抜いた季節の食材で鈴鹿サーキットの料理長が腕をふるった特別なお弁当です。



VIPスイート(グランドスタンド上部)

#### グリッドウォークが体験できる!

10月21日(日)スーパー耐久決勝レース前、WTCC決勝レース前に開催。レーススタート前の緊張感をドライバーと一緒にスターティンググリッド上で体感出来る、VIPスイートオリジナル特典です。

#### 特典

- スペシャルランチボックス (決勝日 10月21日(日)のみ)
- フリードリンク2日間(ソフトドリンク・ビール)
- 駐車券(専用駐車エリア)
- 大会公式プログラム
- ピットウォーク(2日間対象)
- パドック入場可(2日間対象)
- ホスピタリティラウンジ入場可
- ホスピタリティテラス入場可
- VIPテラス入場可
- 激感エリア入場可
- V2・V1・A・Bエリア入場可
- バスクルージング
- グリッドウォーク(スーパー耐久決勝レース、WTCC決勝レース)
- 記念品
- レースリザルトサービス(ブース内設置)

※奇数人数でお申込みの場合、ペアシートのためご合席になる場合がございます。

※特典の駐車券は駐車エリアにご入場いただく際、VIPスイートパスとあわせてご提示が必要になります。

※3歳以上有料(飲料、食事など特典内容は大人同様となります。)

※レース観戦券に付随のゆうえんちパスポートはレース開催日(土・日)のいずれか1日有効となります。

※駐車券は1名様~4名様までのお申込につき、1台分となります。尚、駐車エリアはVIPスイートになるべく近い場所をご用意しております。ゆうえんち側駐車場とは異なりますので予めご了承ください。

※ホスピタリティラウンジでのお食事対応はいたしておりません。

※VIPスイート・プレミアムは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※お申し込み後のキャンセルは一切できません。

※VIPテラスの販売はいたしておりません。VIPテラスはVIPスイートのお客様のご利用エリアとなります。

※VIPスイート(4階・5階)への飲食物のお持込みはご遠慮ください。

[価格はすべて税込]

## HOSPITALITY LOUNGE

■ホスピタリティラウンジ(2日間有効/観戦券、V2・V1・A・Bエリア入場券込)  
ピットレーンに張り出した屋外觀戦席も楽しめる。快適で迫りに満ちた観戦をご提供いたします。

ホスピタリティラウンジ	ファミリーラウンジ (中学生以上)	ファミリーラウンジJr. (3歳～小学生以下)
ゆうえんちモートピアパスポート付	ゆうえんちモートピアパスポート付	入場のみ
<b>29,500円</b>	<b>29,500円</b>	<b>8,000円</b>

※ファミリーラウンジはご家族でご観戦のお客様皆様の共有ラウンジです。  
ご家族単位でのお部屋ではございません。なお大人のお客様だけのご利用は出来ません。

### ご観戦エリア

・ホスピタリティラウンジ(ピットビル2階)



ホスピタリティラウンジ室内 バルコニー席

### スペシャルランチBOXが50周年記念メニューでリニューアル登場!!

※決勝日 10月21日(日)のみ

三重県産にこだわり抜いた季節の食材で作った「ホスピタリティラウンジ」でしか食べられない特別なお弁当です。  
デザートには「ホスピタリティラウンジ」限定のスイーツがお楽しみいただけます。

### ★特典

- スペシャルランチボックス(決勝日 10月21日(日)のみ)
- フリードリンク(2日間対象)(ソフトドリンク・ビール)
- 駐車券(専用駐車エリア)※Jrにはつきません
- 大会公式プログラム※Jrにはつきません
- ホスピタリティテラス入場可(2日間対象)
- パドック入場可(2日間対象)
- Jrパスのご希望者にゆうえんちモートピアパスポートプレゼント  
※10月20日(土)・21日(日)のどちらか1日。  
※当日のラウンジ内受付カウンターにて受付をいたします。
- ピットウォーク(2日間対象)
- 激感エリア入場可
- V2・V1・A・Bエリア入場可
- バスクルージング
- レースリザルトサービス(ブース内設置)

※特典の駐車券は駐車エリアにご入場いただく際、ホスピタリティラウンジパスとあわせてご提示が必要になります。

※ホスピタリティラウンジは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※レース観戦券に付随のゆうえんちパスポートはレース開催日(土・日)のいずれか1日有効となります。

※お申し込み後のキャンセルは一切できません。

※子ども料金には専用エリア駐車券、大会公式プログラムはつきません。

※室内へ飲食物のお持ち込みは出来ませんので予めご了承ください。

※屋外觀戦席は各お部屋前が指定エリアとなります。ご自身のお部屋の前以外での屋外觀戦は出来ません。

※貸切でのご利用やイベント利用等でご利用いただけないエリアがある場合がございますので、予めご了承ください。

[価格はすべて税込]

## ■ホスピタリティテラス(2日間有効/観戦券、V2・V1・A・Bエリア入場券込)

ピットビル3階からご観戦いただけるホスピタリティテラスは、自然光を活かし、開放的な空間とするために壁を設置せずに、コースが見渡せる場所となります。2階席のホスピタリティラウンジ同様にテラス席をご用意しております。

ホスピタリティテラス (中学生以上)	ホスピタリティテラスJr. (3歳～小学生以下)
ゆうえんちモトピアパスポート1日付	入場のみ
<b>18,000円</b>	<b>2,800円</b>

### ★ご観戦エリア

- ・ホスピタリティテラス(ピットビル3階)

### ★特典

- レース観戦券込パス(ゆうえんちモトピアパスポート1日付)※Jrにはつきません
- パドック入場可(2日間対象)
- ピットウォーク(2日間対象)
- 激感エリア入場可
- V2・V1・A・Bエリア入場可
- レースリザルトサービス(ブース内設置)



ホスピタリティテラス  
バルコニー席からの眺め

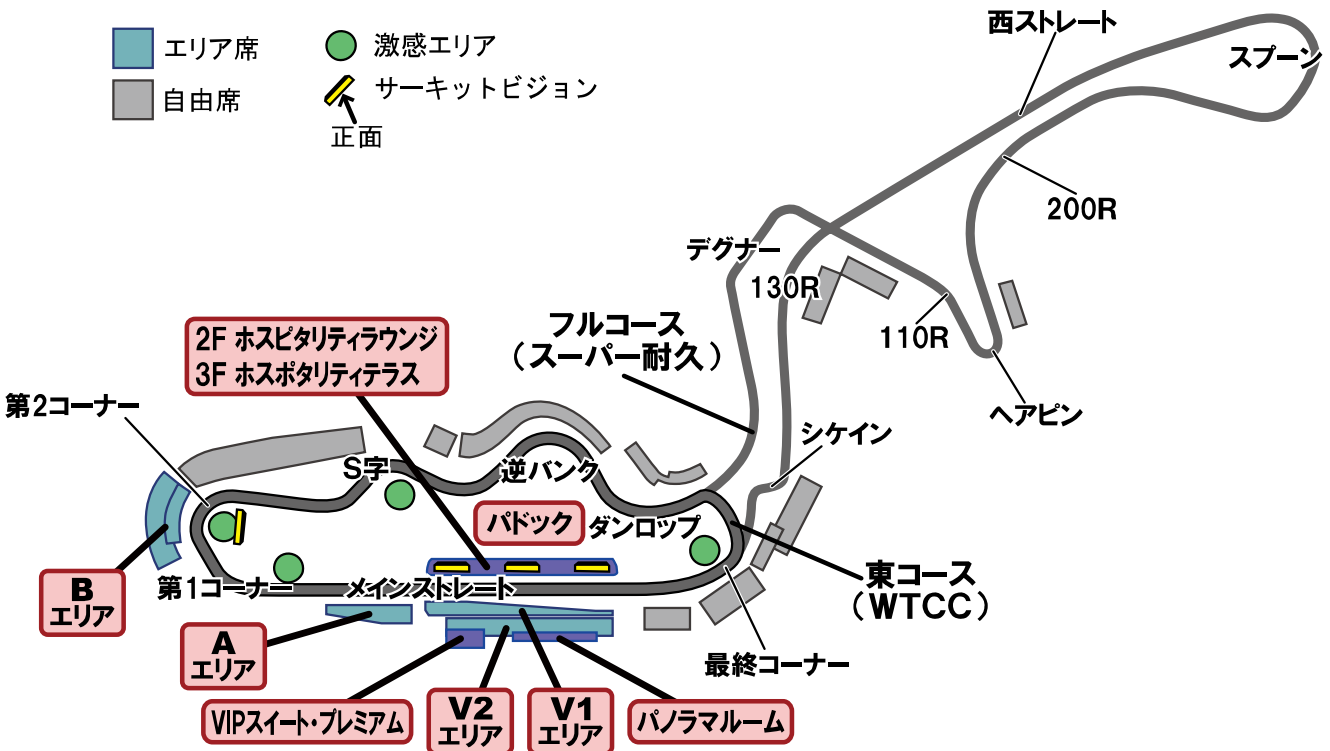
※ホスピタリティテラスは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※レース観戦券に付随のゆうえんちパスポートはレース開催日(土・日)のいずれか1日有効となります。

※お申し込み後のキャンセルは一切できません。

※貸切でのご利用やイベント利用等にご利用いただけないエリアがある場合がございますので、予めご了承ください。

## 観戦席マップ





## 鈴鹿、もてぎのチケット・グッズが同時に買えるオンラインショップ MOBILITY STATION 1万円の以上ご購入の送料が無料！

※代引きの場合は別途代引き手数料300円が必要となります。

チケットのお求めは	券種によってお取り扱いのない窓口もございます
<b>■オンラインショッピングサイト(MOBILITY STATION)</b> <b>P C</b> <a href="http://mls.mobilityland.co.jp">http://mls.mobilityland.co.jp</a> <b>モバイル</b> <a href="http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/">http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/</a> (鈴鹿サーキット オンラインショッピングサイト)	7月7日(土)～10月14日(日)まで 24時間販売
<b>■お電話による通信販売</b> ☎059-378-1100<通信販売専用電話> (鈴鹿サーキットモビリティステーション)	7月7日(土)～10月14日(日)(10:00～16:00)
<b>■窓口での販売</b> (鈴鹿サーキットモビリティステーション)	7月7日(土)～10月20日(土)(10:00～17:00)
<b>■プレイガイド・コンビニエンスストア</b> 販売期間:7月7日(土)～10月20日(土) ※一部販売期間が異なる店舗がございます ●ローソンチケット ●イープラス ●電子チケットぴあ ●ツインリンクもてぎチケットセンター ●ローソン ●セブン-イレブン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ※コンビニには時間帯に制約があります。 ※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。 ※V2・V1・A・Bエリア、ホスピタリティテラス、パドックパスは、ローソン・ローソンチケットのみでの取り扱いとなります。 鈴鹿サーキット プロモーションパートナー <b>LAWSON</b>	

チケットに関するお問い合わせ：鈴鹿サーキットモビリティステーション ☎059-378-1111(代)

### WTCC開催概要

- 大会名称：2012 FIA 世界ツーリングカー選手権シリーズ 日本ラウンド WTCC KENWOOD Race of Japan
- 主催：【プロモーター】株式会社モビリティランド  
【オーガナイザー】鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)
- 公認：国際自動車連盟(FIA) / 一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 会場：鈴鹿サーキット国際レーシングコース 東コース(1周:2.243km)

### スーパー耐久開催概要

- 大会名称：スーパー耐久シリーズ2012 第5戦
- 主催：名古屋レーシングクラブ(NRC) / 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC) / 株式会社モビリティランド
- 公認：一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 会場：鈴鹿サーキット国際レーシングコース フルコース(1周:5.807km)